



vol.187

令和6年10月1日発行

ながおか

# 社協だより



## 〈主な内容〉

- P 2 赤い羽根共同募金運動が始まりました
- P 4 社協ふくし塾 Part2  
ボランティアってなに？ ボランティアセンターって何をするとところ？
- P 6 まちのお宝発見隊！ 神田地区・新組地区
- P 8 令和6年度 長岡市社会福祉協議会 会長表彰
- P 10 ボラセンだより

## 高校生ボランティア講座 (山古志地域)

8月20日(火)に、市内の高校生と山古志地域の子も達が川遊びや、すいか割り等を通して交流しました。  
詳細はP11をご覧ください。



“ながおか社協”の日常の様子はHPにて随時更新しています。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。



赤い羽根募金のつかいみち  
赤い羽根データベース  
**はねっと**



赤い羽根みつけた!



# 赤い羽根共同募金運動が始まりました

運動期間 10月1日~12月31日

赤い羽根共同募金は、子どもたちや高齢者、障害者などを支援する様々な福祉活動や災害時の支援のために使われています。

私たちが住む長岡市内で募金をすると、その大切なお金は長岡市内各地域の団体等の福祉活動、災害支援や新潟県内の福祉活動に使われます。

赤い羽根共同募金は『じぶんの町を良くしたい』という意志のある募金です。皆さまからのご理解とご協力をお願いします。

## 昨年度助成を受けた団体の声

長岡市内の活動を応援したい方はこちらから→



赤い羽根共同募金の使い道をもっと知りたい方は赤い羽根データベース「はねっと」で検索!

はねっと 長岡



### 原小屋集落 (小国地区)



#### 子どもからお年寄りまでの地域住民による多世代交流活動

助成金でポッチャや座椅子を整備し、集落開発センターで多世代交流を行いました。今回は、敬老の日を記念して3世代交流として、ポッチャの種目を中心にわいわいと交流しました。コミュニケーションの輪を広げることができました。

今後も定期的にポッチャ等を開催し、子どもからお年寄りまで多世代の交流を行ってきたいと思えます。地域住民同士のふれあいの活動が広がりました。

「集う」「学ぶ」「ふれあう」のきっかけを提供いただきありがとうございました。

### 青葉台5丁目町内会 (青葉台地区)



#### 町内での災害時に備えた災害機材整備及び防災訓練

赤い羽根共同募金の貴重な助成金を活用させて頂き、災害時に有用な防災備品を調達することができました。

防災訓練時に実際に使用し、訓練を行いました。また、学校と地域で合同の防災学習も行いました。防災に対する住民の意識の向上を図ることができたと思えます。

今後も町内活動に活用していきたいと思えます。ありがとうございました。

### 今年度、助成を受けた団体はこちら

長岡市民生委員児童委員協議会/長岡市ボランティア連絡協議会/長岡市食事サービス連絡協議会/長岡要約筆記サークル/長岡市手話サークル/長岡音声訳の会/長岡点訳の会/スイム・リーダー愛/手話サークルあゆみ/手話サークル虹/長岡おもちゃ病院/パソコン・ココの会/長岡傾聴ボランティアサークル/ゆいジョブながおか/長岡市老人クラブ連合会長岡支部/長岡市身体障害者団体連合会/長岡市手をつなぐ育成会/長岡希望の会/長岡地区更生保護女性会/長岡市母子寡婦福祉会/地域活動支援センターピュアはーと/地域活動支援センターふあーれ/長岡視覚障害者福祉協会/長岡市肢体障害者協会/長岡市ろうあ者福祉会/ひまわり号を走らせる会/えくぼクラブ/長岡市子ども連絡協議会/長岡市障害者施設ふれあい委員会/あさがの会/子どもフェスティバル実行委員会/特定非営利活動法人長岡医療と福祉の里ボランティア連合会/ひきこもりの子をもつ親の会「すだちの杜」/千手地区福祉会/四郎丸地区福祉会/豊田地区福祉会/阪之上地区福祉会/表町地区福祉会/中島地区福祉会/神田地区福祉会/川崎地区福祉会/新町地区福祉会/大島地区福祉会/希望が丘地区福祉会/宮内地区社会福祉協議会/十日町地区社会福祉協議会/六日市地区社会福祉協議会/太田地区社会福祉協議会/山通地区福祉会/栖吉地区社会福祉協議会/富貴地区社会福祉協議会/山本地区社会福祉協議会/新堀地区社会福祉協議会/黒糸地区社会福祉協議会/下川西地区社会福祉協議会/上川西地区社会福祉協議会/福戸地区社会福祉協議会/王寺川地区社会福祉協議会/日越地区社会福祉協議会/関原地区社会福祉協議会/宮本地区社会福祉協議会/大積地区社会福祉協議会/深才地区社会福祉協議会/青葉台地区福祉会/長岡市赤十字奉仕団中之島分団/中之島母子寡婦福祉会/長岡市老人クラブ連合会中之島支部/絵てがみの会/長岡市手をつなぐ育成会中之島班/長岡市中之島身体障害者福祉協会/中之島地区社会福祉協議会/長岡市老人クラブ連合会越路支部/越路地区社会福祉協議会/三島地区民生委員児童委員協議会/コロケの会/長岡市手をつなぐ育成会三島班/みしま絵紙教室の会/長岡市赤十字奉仕団三島分団/三島地区社会福祉協議会/山古志地区社会福祉協議会/長岡市老人クラブ連合会小国支部/小国地区社会福祉協議会/長岡市老人クラブ連合会和島支部/和島地区社会福祉協議会/寺泊更生保護女性会/長岡市老人クラブ連合会寺泊支部/寺泊地区社会福祉協議会/栃尾地区社会福祉協議会/地域活動支援センターばむハウス/特定非営利活動法人UNE/地域活動支援センター-UNEHAUS/長岡市老人クラブ連合会栃尾支部/栃尾身体障害者福祉協会/栃尾ボランティア連絡協議会/七草の会/とっちゃんぶ/つむぎ親の会/長岡市赤十字奉仕団与板分団/長岡市老人クラブ連合会与板支部福祉会/与板地区更生保護女性会/与板地区社会福祉協議会/川口ボランティア連絡協議会/長岡市老人クラブ連合会川口支部さくら会/川口遺族会/川口明るい社会づくり推進会/長岡市川口身体障害者福祉協会/長岡市手をつなぐ育成会川口班/手をつなぐおにごっこ会/特定非営利活動法人春よこい/川口地区社会福祉協議会/社会福祉法人長岡市社会福祉協議会/つなご手〜川崎コミュニティ〜食材食品支援プロジェクト/黒糸みんなの食堂/応援食堂ほっぺあちゃんち/特定非営利活動法人こどもみらい食堂/フードバンクながおか/トモニながおか/宝町町内会/東新町1丁目の1自主防災会/東坂之上町1丁目町内会/十日町地域安全パトロール隊/なかのん WeServe の会/来迎寺みんなの食堂/塚山みんなの食堂/岩田みんなの食堂/千谷沢集落/本津川区/牛ヶ島地区会

皆さまの想いがこれらの団体、地域活動を支えています

計128団体 (順不同、敬称略) この他にも、除雪活動等を行っている様々な団体、活動に活用されています。

じぶんの町を良くするしくみ。



## 赤い羽根クイズ

赤い羽根に関するクイズをいくつか出題するよ!  
全問正解したら君は赤い羽根博士だ!

**Q1. 募金で集められたお金は何に使われている?**

- ① 外国の経済発展
- ② 地域の福祉活動
- ③ 宇宙開発

**Q2. 赤い羽根共同募金はいつから始まった?**

- ① 大正22年
- ② 昭和22年
- ③ 平成22年

**Q3. 赤い羽根は何の象徴?**

- ① 自然を守るしるし
- ② 元気のしるし
- ③ 勇気のしるし

☎クイズの答えは3ページの下をみてね!

3 Q1. の答え② [解説] 募金の100%が地域で使われています。約70%は長岡市内各地域の福祉団体へ、約30%は災害支援や新潟県内の福祉活動へ使われています。  
Q2. の答え② [解説] 太平洋戦争が終わり、焼け野原で沢山の人が苦しんでいる中で、助け合いの募金として始まりました。  
Q3. の答え③ [解説] 赤い羽根を共同募金として使うのは、赤い羽根が「たすけあい」「おもいやり」「しあわせ」のシンボルとされているからです。赤い羽根がヨーロッパ等世界的に、「勇気」や「善い行い」の象徴とされていたことが由来となっています。

ボランティアってなに？  
ボランティアセンターって何をするとところ？

# 社協ふくし塾

Part  
2

今回はボクが案内するヨ!



ボランティアセンター  
イメージキャラクター  
トモセくん

## 01 ボランティアってなに？

### ボランティアの語源

ラテン語の「volō」 = 「自ら進んで~する」「喜んで~する」

### ボランティアとはつまり…

誰もが幸せになるために、自分のできることを、できる範囲で、自ら進んで行くことをいいます。



### 身近なボランティア



### ボランティア活動の魅力

- 普段できない体験ができる
- 視野が広がる
- 生きていくうえでのヒントが得られる
- 人脈が広がる
- 人に喜んでもらえる



「する側」「される側」ではなく「おたがいがよりよく生きること」なんだネ!

## 02 ボランティアセンターって何をするとところ？

ボランティアセンターは、トモシアを拠点にあなたらしいボランティアを応援するところですよ

### トモシアとは

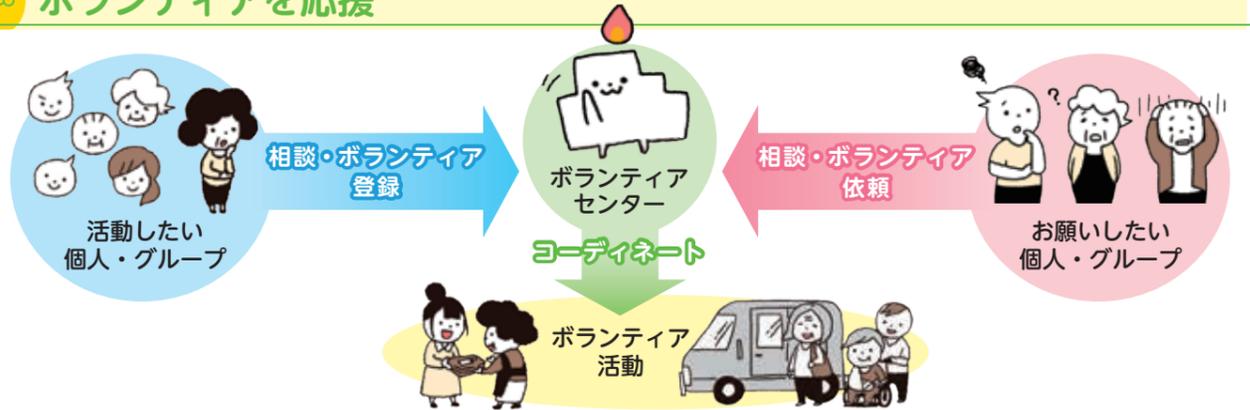
長岡市社会福祉センターの愛称。すべての人が「ともにしあわせ」になる場所という意味が込められています。



詳しくは▶ トモシア 🔍 検索



### ボランティアを応援



### ボランティアセンターの役割

- 地域の生活課題の解決をすすめる
  - ・相談業務
  - ・ボランティアフォーラム など
- 住民の力を高める
  - ・ボランティア大学
  - ・トモシア文化祭 など
- 多様なボランティアを振興する
  - ・トモシアサポートクラブ
  - ・各種体験講座 など



ボランティアで **ふ**だんの **く**らしを **し**あわせにする  
まちづくり 始めてみませんか？



ボランティアに関するご相談受付中!



令和6年2月14日 地域福祉懇談会

Part.20  
新組地区

平成16年7月の新潟・福島豪雨（7・13水害）で、新組地区は大きな被害を受けました。

そんな新組地区では、激甚化・頻発化する災害に備えようと、10月中旬の日曜日を地域の「防災の日」に決めて、毎年防災訓練を行っています。

近年では、地域福祉懇談会において「防災」を継続したテーマとして開催するようになりました。

地域内の防災に関する取り組みが進められてきています。



刈谷田川決壊当時の浸水深を示した看板（新組コミュニティセンター設置）

地域福祉懇談会と  
防災の取り組み



まちの  
お宝発見隊!

Part.19  
神田地区

神田コミセン夏祭り

7月20日(土)に神田コミュニティセンターで夏祭りが開催されました。

新型コロナウイルスの影響で5年ぶりの開催。地域の町内会や各種団体、地元企業、ボランティア等約1000人の地域住民の方々が協力してつくりあげました。

来場された参加者からは、「楽しかった」「また開催してほしい」等の嬉しい声が聞かれました。

災害時の「避難行動要支援者」とは

高齢者や障害者等自ら避難することが困難で災害時に支援が必要な方のことです。

災害時には、自分の命は自分で守る、家族等で助け合うことが基本ですが、地域の皆さんが互いに助け合う「共助」による支援が求められています。



令和5年2月22日  
令和6年2月14日

昨年引き続き、同会の講師から、災害時の避難に際して、自宅にあるものでできる応急担架の作り方を学びました。

新組地区の地域福祉懇談会



主催者の声  
新組コミュニティ推進委員会  
会長 小林 立憲 さん

継続して取り組んでいかないといけない内容であると思っています。

日頃から情報共有を行い、どのようなことが必要か検討を行っておかなければ、いざという時に対応できません。平時からの顔の見える関係づくりも大切であると考えています。

参加者の声

- 一人ひとりが防災意識をもって取り組むべきだと思う。
- 皆で知恵を出して、具体的な支援について詰めていかないといけないと感じた。
- 応急担架の作り方は、大変参考になった。
- 意見交換を行うことで地域の実情が分かった。
- 要支援者の支援には若い人の力も借りたい。

地域福祉懇談会とは?

地域住民や町内会の役員、民生委員等、関係機関が地域課題の把握やその課題の解決方法を話し合い、より良い地域づくりについて住民主体で考える場です。

各地区でそれぞれの地域の状況に合わせて開催されています。



主催者の声

神田コミュニティセンター長 内山 正 さん

5年ぶりの開催ということで当日は不安でしたが、老若男女問わず多くの層から足を運んでいただきました。

今後も、若い人達にコミュニティセンターを知ってもらい、参加できるようなイベントや活動を企画していければと考えています。

神田コミセン夏祭り ～5年ぶり開催までの軌跡～

抱えている課題

新型コロナウイルスをきっかけに地域の中で交流できる場が減りました。

また、子どもたちが、地域の行事を通して様々な経験を積む機会も少なくなっていることも地域の悩みでした。

地区で出来ること

神田地区として5年前まで開催していた神田夏祭りを再開することで、多世代が楽しく交流できるきっかけとなり、日頃からの顔の見える地域の関係づくりにつながるのではないかという意見が出ました。

神田に熱い夏がかえってきた!

pickup! 地域の協力団体をご紹介!

～学びスペース あうるの森～

学びスペースあうるの森は「不登校児童生徒が安心して過ごすことができる居場所」を作っているフリースクールです。

夏祭りでは喫茶店「巢」と名付けたカフェを出店。本格的なコーヒーと手作りクッキー等を販売し大盛況でした。

子どもたちの「カフェで働いてみたい」という言葉がきっかけとなり企画や運営、出店準備等を子どもたちが主体となって進めました。



売り子としても大活躍



手作りアクセサリのワークショップ



多くの子どもたちが来場



緑日の輪投げも大好評!

地域のお宝メモ 花火の郷しんぐみ煙火大会

新組地区は花火の郷としても知られています。その歴史は古く、かつて地域内には4名もの花火師がいました。

せっかく花火の歴史があるのだからと、平成25年には有志で花火の打ち上げをはじめ、その後、新組企業振興会や各町内会からの協力により「煙火大会」になりました。

今年で11回目の開催です。

毎年、小学生が「打ち上げ開始でございます」のアナウンスを行います。



コロナ禍では煙火大会としての開催ではなく、疫病退散の願いを込めて花火を打ち上げました。

# 長岡市社会福祉協議会 会長表彰

● 民生委員・児童委員で12年以上勤続し、特に功績顕著な方  
坂井 ノリ

● 民間社会福祉事業施設、団体の役員で12年以上勤続し、特に功績顕著な方  
樋口 康夫 「さんわ福祉会」

● 多額の金品を寄附し、その功績顕著な方  
杵淵 修

● その他社会福祉の向上に尽くし、特に功績顕著な方

大嶋 由子 「日常生活自立支援事業生活支援員」  
高野 純子 「日常生活自立支援事業生活支援員」  
本多 恆芳 「ハート・カーの会」

(敬称略)

表彰式は11月9日(土)アオーレ長岡  
長岡市議会議場にて開催されます。



ボランティア大学に参加し、介助ボランティアとして活躍。2004年1月に生活支援員に就任。

### ●活動を始めたきっかけは？

退職後に社会との関わりを持ちたいと思い、ボランティア大学に参加しました。その後、介助ボランティアとして活動をしていました。その時に専門員から声をかけられ、生活支援員を始めました。

### ●やりがいを感じること、今後の目標

利用者の方から「ありがとう」「待っているよ」と言われると嬉しいです。色んな方と話をすることが自分の勉強にもなっています。お金を扱うので気を遣うこともあります。何かあった時は専門員の方と情報共有をしています。今後も、できる限りは続けたいと思っています。



2004年1月に生活支援員に就任。他にも地域で権利擁護支援の活動を行っている。

### ●活動を始めたきっかけは？

高齢者施設で働いていた時に日常生活自立支援事業の支援をしている様子を見て、活動に興味を持ちました。その後、生活支援員として参加することになり活動を始めました。

### ●活動をしていて心がけていること、やりがいを感じること

利用者の方は一人一人違うので、その人に合わせた対応をするようにしています。感謝をされる嬉しいですし、生活のお手伝いが役に立っていると感じる事ができて、やっていてよかったと思います。人は一人では生きていけないので、より多くの人が関わって支えていくことが大事だと考えています。今後も、地域での生活を支援の一員としてお手伝いをしていきたいです。



2010年よりハート・カーのボランティアに従事し今年で15年を迎える。地域の送迎ボランティアとしても地域を支えている。

### ●活動のやりがいは

退職後に「楽しみをもちたい」という思いがきっかけでこの活動を始めました。送迎ボランティアを行うと長岡市全域を無料で旅でき、利用者を乗せることで、どうすれば人に好かれるのかと実地に学ぶことができます。ただ毎日を通すのではなく、「今日は送迎ボランティアがある」と思えることがやりがいになっています。

### ●今後の目標はありますか

運転ボランティアを特別なことと思うのではなく、日常のこととして続けていきたいと思っています。もちろん安全確認・安全運転を心がけて。また、ハート・カーは対象者が決まっていますが、地域には困っている人がたくさんいます。その人たちに対して仕組みを超えてお手伝いできたらと思っています。

## 重度身体障害者移動支援事業 ハート・カー

長岡市から長岡市社会福祉協議会に委託されている事業です。

車いす利用者や視覚障害者等の介助なしで移動することが困難な重度障害者の通院や買物、レクリエーション等の社会参加をサポートしています。

車いす対応の福祉車両「ハート・カー」で送迎します。

### 【長岡地域】

- 軽自動車(1号車).....1台
- リフト付き車両(2・3・5・6号車).....4台
- リフト付き車両(きずな号).....1台



▲詳細はこちらから



## 日常生活 自立支援事業とは

認知症の高齢者や知的障害のある方、精神障害のある方など、日常生活をしていく上で、自分一人で行うことが不安のある方が、地域で自立し、安心して生活が送れるように、福祉サービスの利用支援を中心に、日常的な金銭管理、書類等のお預かりを行うサービスです。専門員と生活支援員がお手伝いします。

### 専門員の役割

困りごとの相談を受けて、ご本人の意向をもとに適切な支援計画を作成します。  
また、契約後は本人からの相談または生活支援員からの報告を受け、関係機関との各種調整、対応を行います。

### 生活支援員の役割

契約の内容に添って、定期的な訪問を行います。福祉サービスの利用手続き、預貯金の出し入れ、各種支払い等をお手伝いします。



## 講座 令和6年度 権利擁護支援者養成講座 基礎編Ⅰ



判断能力の低下等により生活に不安をお持ちの高齢者や障害者が、地域で安心して生活ができるように、本人の気持ちに寄り添いながら支援を行う権利擁護支援者の養成講座を実施します。

### 対象

長岡市内に居所があり2日間受講できる方で、左記①から③のいずれかに該当する方

- 1 病気や障害等により判断能力が十分である方の支援に関心のある方
- 2 日常生活自立支援事業の生活支援員としての活動を希望する方(年齢70歳以下、普通運転免許を有する方)
- 3 長岡市社会福祉協議会の法人後見支援員としての活動を希望する方(法人後見支援員の活動には本講座を修了した方が受講できる養成講座基礎編Ⅱの終了が必要です。)

※受講後、全ての人が希望した活動ができるとは限りません。

- 日時**  
1日目 11月8日(金)  
2日目 11月15日(金)  
両日とも9時30分～16時40分  
※両日の参加が必要です。
- 会場**  
長岡市社会福祉センタートモシア3階多目的ホール  
(長岡市表町2-2-21)
- 定員**  
30人(定員超過の場合抽選)
- 申込期間**  
10月1日(火)から  
10月31日(木)まで
- 申込方法**  
長岡市社会福祉協議会(以下、社協)のホームページよりダウンロードもしくは社協本部・各支所に設置のチラシを確認のうえ、専用フォーム、メール、FAXでお申込みください。
- 問い合わせ**  
長岡市成年後見センター  
TEL 86-4715  
FAX 33-6004  
E-mail kenri@nagaoka-shakyo.or.jp



▲申込みはこちらから

## ボランティア大学公開講座・講演会

7月18日(木)、長岡リリックホールで、ウクライナ民族楽器「バンドゥーラ」奏者 カテリーナさんを講師に招き、「KIZUNA 永遠の祈り」をテーマに行われました。会場には230人の参加者が訪れ、物悲しい響きと透明感のある歌声を通して、命の尊さや人と人との絆作りの大切さを考える講演会となりました。

- 参加者の声**
- 素敵な楽器と歌声に心が洗われ、平和のありがたさを感じました。
  - 一曲目から感動的で、すてきな時間を過ごすことができました。



## 高校生ボランティア講座

夏休みを利用して、7月29日(月)～8月22日(木)に11の活動先でボランティア講座を開催しました。ボランティアに関する知識や理解を深め、体験を通じて地域の活動を理解しながらボランティアの楽しさを学びました。

具体的には子育て支援、介護予防事業、スポーツイベント、地域活動のボランティアを中心に活動しました。

- 参加者の声**
- いろんな人と触れ合ってコミュニケーションをとることができました。
  - 小さい子と触れ合う機会があまりなく不安だったけれど楽しんで接することができました。
  - 障害を持っている方や初対面の方と接することで社会経験になりました。
  - 高齢者と体操や脳トレなどを通して交流できました。



# ボラセンだより



### ご案内

## トモシア文化祭 2024

- 日時** 11月10日(日) 10:00～16:00
- 会場** 長岡市社会福祉センタートモシア1・3階
- 内容** チャリティバザー・フードドライブ・作品展示・ステージ発表・ワークショップ・認知症サポーター養成講座(要事前申込み)・講演会(要事前申込み)

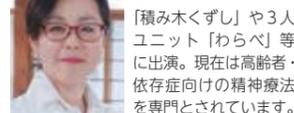
**講演会** テーマ「共に生きるということ ～私がそばにいるから～」

家族の病理ともいわれる精神疾患。「共に生きるコツ」について、みなさんと一緒に考えます。

- 時間** 13:10～14:30
- 会場** トモシア3階多目的ホール
- 料金** 無料
- 定員** 100人 ※要事前申込み
- 申込方法** 申込フォーム・電話・FAXのいずれかで、氏名・人数・連絡先をご連絡ください。

**申込期限** 11月5日(火)まで

**講師** 高部知子さん



「積み木くずし」や3人ユニット「わらべ」等に出演。現在は高齢者・依存症向けの精神療法を専門とされています。



▲講演会の申込みはこちらから▶

## トモシア クリスマスファミリーコンサート 2024

- 日時** 12月15日(日) 13:30～16:00
- 会場** 長岡市社会福祉センタートモシア3階 多目的ホール

- 料金** 無料
- 内容** ハンドベル・フルート・三味線・ジャズピアノ・弦楽合奏・ダンスなど
- 申込方法** 申込フォーム・電話・FAXのいずれかで、氏名・人数・連絡先をご連絡ください。

**申込期間** 10月15日(火)～12月6日(金)

※ご来場、先着100人にサンタクロースからのプレゼントがあります。



▲昨年の様子



申込みはこちらから▶



## トモシア文化祭同時開催 セミナーイベント

- 会場** 新潟日報社長岡支社(メディアぶらっと) ※すべて事前申込制・応募者多数の場合は抽選
- 定員** 各30人
- 問い合わせ** 新潟日報社長岡支社 TEL(0258)34-9623 ※土日祝を除く9:30～17:30



◀セミナーイベントの申込みはこちらまで▶



### 9:20～10:20 認知症の基礎知識2024



認知症の専門医から基礎知識を教えてください。

### 10:30～12:00 家族信託ってなに? 任意後見との違いは? —どちらも、認知症前に行えること—



家族信託の仕組み、任意後見との違いについてわかりやすくお話しさせていただきます。

### 14:40～16:10 終活に役立てる相続・相続税セミナー



相続・相続税に関するセミナーを開催予定です。

# 情報コーナー

## 準職員募集

★詳しくはホームページをご覧ください。

### 訪問介護員（常勤準職員）

- ・本部事務局 介護サービス課
- ・川口支所

### 訪問介護員（パート準職員）

- ・本部事務局 介護サービス課
- ・川口支所

### デイサービスセンター介護職員（常勤準職員）

- ・川口支所
- ・山古志支所

### デイサービスセンター介護職員（パート準職員）

- ・与板支所
- ・川口支所

### デイサービスセンター看護職員（パート準職員）

- ・山古志支所



【問い合わせ先】長岡市社会福祉協議会 市外局番 (0258)

#### ●本部事務局

長岡市社会福祉センタートモシア  
【所在地】〒940-0071 長岡市表町2丁目2番地21  
※長岡駅大手口から徒歩約10分  
E-mail: info@nagaoka-shakyo.or.jp

- ・総務課 TEL 32-1442 FAX 33-6004
- ・地域福祉課 TEL 33-6000 FAX 33-6004
- ・権利擁護支援課 TEL 32-7833 FAX 33-6004
- ・ボランティアセンター TEL 94-5588 FAX 32-5210  
(トモシア)貸室専用 TEL 32-5200 FAX 32-5210
- ・介護サービス課 TEL 39-2247 FAX 31-8830  
長岡市水道町3丁目5番30号

- 中之島支所 TEL 66-0688 FAX 66-0689  
長岡市中野中甲1666番地2 サンパルコなかのしま内

- 越路支所 TEL 92-4656 FAX 92-4924  
長岡市来迎寺3697番地 越路総合福祉センター内

- 三島支所 TEL 42-3760 FAX 42-3761  
長岡市上岩井1261番地1 長岡市三島支所内

- 山古志支所 TEL 41-1180 FAX 59-2081  
長岡市山古志虫亀219番地2 山古志地域福祉センターなごみ苑内

- 小国支所 TEL 95-2027 FAX 95-2591  
長岡市小国町新町304番地1 おぐにコミュニティセンター内

- 和島支所 TEL 74-2911 FAX 74-2912  
長岡市小島谷3560番地1 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘内

- 寺泊支所 TEL 75-2368 FAX 75-2945  
長岡市寺泊金山170番地3 老人憩いの家 夕映荘内

- 栃尾支所 TEL 52-5895 FAX 53-2263  
・地域福祉係 長岡市中央公園1番36号 長岡市栃尾支所内  
・介護サービス係 長岡市上樫出3034番地  
長岡市老人福祉センター皆楽荘内  
TEL 52-1601 (FAX兼用)

- 与板支所 TEL 72-4714 FAX 72-4712  
長岡市与板町本与板2380番地1 志保の里荘内

- 川口支所 TEL 89-3117 FAX 81-5020  
長岡市西川口1168番地 高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘内

## 評議員をお知らせいたします

前回発行いたしました社協だより第186号P7「理事・監事が改選、評議員が一部交代しました」の評議員名簿に誤りがありました。ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。その後の変更もありましたので、改めて名簿を掲載させていただきます。

評議員26人

(任期：令和3年6月24日から令和7年6月定時評議員会終結時まで) ※令和6年8月30日時点

選出区分	氏名				
長岡市民生児童委員協議会	太刀川 聡	榮木 和夫	石塚 賢子	番場 洋一	坂田 廣次
	高橋 政之				
地区社会福祉協議会・地区福祉会	川上 英治	佐藤 和夫	五十嵐 達夫	長谷川 辰男	星野 光夫
	佐々木 稔 関 隆和				
福祉団体等	小林 秀治	土田 清海	池野 宏子	稲田 芳夫	佐々木 幸子
	谷内田 恵一	新保 裕美子	佐藤 幸治	湯本 昭一	金子 敏
学識経験者	大塚 克弘	笠原 利和	米山 宗久		

## 認知症の方やその家族の無料相談

「新潟県認知症コールセンター」では、認知症の人やその家族の悩みごとや心配ごとの相談を無料で応じています。

- 相談日 … 毎週月～金曜日 ※祝日、年末年始を除く
- 相談時間 … 9:00～17:00

〈問い合わせ〉 TEL 025-281-2783

新潟県認知症コールセンター(新潟県社会福祉協議会内)  
新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階

## ともしび基金 寄附者紹介



皆さまから心あたたまるたくさんの寄附金をいただき、心から感謝申し上げます。いただきました善意は、社会福祉のために、有効に活用いたします。

(令和6年7月1日から令和6年8月31日まで 敬称略)

#### 〈本部事務局〉

7・8 ユニー(株)「小さな善意で大きな愛の輪」運動 アピタ長岡店 店長 奥寺 正人  
92,299円

7・26 佐藤 正道 ..... 5,000円

#### 〈和島支所〉

7・26 佐藤 清 ..... 17,287円

8・19 山崎 正義 ..... 5,000円

#### 〈与板支所〉

7・25 眞島 肇 ..... 10,000円

たくさんの善意をありがとうございました。今後も皆さまからの善意をお待ちしております。

## 令和6年7月大雨災害義援金募集



令和6年7月24日から大雨により、全国各地で大雨災害などによる人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数県の市町村に災害救助法が適用されました。この災害により、被災された方々を支援することを目的に義援金を募集します。

みなさまのあたたかいご支援、ご協力をお願いいたします。

#### ●各被災地への一括支援

受付期間 令和6年12月27日(金)まで

#### 義援金受付口座

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
三井住友銀行	東京公務部	普通預金 0162529	(福)中央共同募金会
りそな銀行	東京公務部	普通預金 0126781	(福)中央共同募金会

※三井住友銀行 同行本支店間の窓口及びATMからの振込手数料は無料。

※りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行の本支店間の窓口及びATMからの振込手数料は無料。みなと銀行は窓口からの振込手数料のみ無料。

#### ●現在義援金募集をしている県

・山形県 ・秋田県

各県への個別の募金先は長岡市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。



振込以外にも、窓口による受付も行っています。

長岡市共同募金委員会・各分会(長岡市社会福祉協議会本部事務局・各支所)へお問い合わせ、お持ち込みください。(連絡先は左記問い合わせ先をご覧ください)